

目標 不定詞の意味上の主語が何かを理解し、正しく使うことができる。

POINT 1 〈ask [tell] + 目的語 (人など) + to + 動詞の原形〉

◆〈ask [tell] + (人など) + to + 動詞の原形〉…「(人など)に～するように頼む[言う]」

I asked Tom to play the guitar. 私はトムにギターをひくように頼みました。

Tom と play の間に「トムがひく」という〈主語+動詞〉の関係がある。

*ask や tell のあとにくる名詞を不定詞の意味上の主語という。

〈to + 動詞の原形〉を不定詞というよ。

POINT 2 〈It is ~ (for + 人など) + to + 動詞の原形 …〉

◆〈It is ~ (for + 人など) + to + 動詞の原形 …〉…「(人などにとって)…するのは～である。」

It is important for us to learn English. 私たちにとって英語を学ぶことは重要です。

us と learn の間に「私たちが学ぶ」という〈主語+動詞〉の関係がある。

主語の it は to 以下の内容を指し、「それは」とは訳さない。

〈for + 人など〉は〈to + 動詞の原形〉の意味上の主語が必要ときに置くよ。

STEP 1 次の日本語に合う英文になるように、____に適する語を書こう。

(1) 私の母は私に最善を尽くすように言いました。

My mother _____ do my best.

(2) 早く寝ることは大切です。

_____ important _____ go to bed early.

(3) 彼らにとって新しいことを試すことはおもしろいです。

It is interesting _____ to _____ new things.

STEP 2 次の英文を日本語になおそう。

(1) Mr. Takeda asked me to help him.

たけだ 武田先生は()。

(2) It is difficult for me to make a bag.

() 難しいです。

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言うか、英文1文で答えよう。ただし、()内の語を使うこと。

自分にとって早く起きるのは簡単だと伝えるとき。 (It's)

目標 〈主語+動詞+人など+もの・こと〉や〈主語+動詞+人など+補語〉の文を表現することができる。

POINT 1 tell, show, give などの動詞は目的語を2つとることができます。

Bob showed me his notebook. ボブは私に彼のノートを見せてくれました。

主語 動詞 人 もの

Bob showed me that this is interesting. ボブは私にこれがおもしろいと示しました。

主語 動詞 人 that

Bob showed me how to make a desk. ボブは私に机の作り方を示しました。

主語 動詞 人 〈疑問詞+to〉

Bob told me who that boy is. ボブは私にあの男の子がだれかを教えてくれました。

主語 動詞 人 〈疑問詞+主語+動詞〉



POINT 2 〈主語+動詞+目的語+補語(名詞/形容詞)〉の文

■〈主語+call [name]+目的語(人など)+名詞〉は「～は～を…と呼ぶ[名づける]」という意味を表す。

We call my brother Taku. 私たちは兄をタクと呼びます。

My parents named me Kenji. 私の両親は私を健太と名づけました。

動詞のあとの目的語と補語はイコールの関係になっているね。

■〈主語+make+目的語(人など)+形容詞〉は「～は～を…(の状態)にする」という意味を表す。

Your song makes me happy. あなたの歌は私を喜ばせてくれます。

目的語の状態

keep(～の状態にしておく), leave(～にしておく)などもこの文の形を使う。

STEP 1 次の英文の____に tell, call, make のいずれか適する語を選んで書こう。

(1) My friends _____ me Sachi.

(2) I will _____ you how to cook takoyaki.

(3) The soccer game will _____ you excited.

STEP 2 次の日本語に合う英文になるように、()内の語(句)や符号を並べかえよう。

(1) 私たちの先生は私たちに本を読むことは大切だと言います。

[tells / important / is / reading books / our teacher / us / that / .]

(2) だれがあなたを亜紀と名づけましたか。 [named / Aki / who / you / ?]

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言うか、英文1文で答えよう。

相手のことを家族が何と呼ぶかたずねるとき。

目標 人やものの状態を後置修飾で説明することができます。

POINT 1 「～している…」は名詞のあとに動詞の -ing 形を置いて表します。

The dog **sleeping on the bed** is mine.

「眠っている」が「犬」を説明

ベッドの上で眠っているイヌは私のです。



POINT 2 「～された…」は名詞のあとに過去分詞を置いて表します。

I have a guitar **made in the U.S.**

「～で作られた」が「ギター」を説明

私はアメリカで作られたギターを持っています。



This is a book **written by my father.**

「～書かれた」が「本」を説明

これは父によって書かれた本です。



POINT 3 後置修飾には不定詞や〈前置詞＋名詞〉を使うものもあります。

不定詞 (形容詞用法)

I have a lot of things **to do** today.

「する(べき)」が「たくさんのこと」を説明

私は今日、することがたくさんあります。



前置詞＋名詞

The cap **on the table** is Ken's.

「テーブルの上」が「帽子」を説明

テーブルの上の帽子は健のものです。



・形容詞や動詞の -ing 形、過去分詞が 1 語で名詞を説明するときは日本語と同じ語順。

a **good** news

形容詞

よい知らせ

a **crying** baby

動詞の -ing 形

泣いている赤ちゃん

some **washed** clothes

過去分詞

洗われた衣服

STEP 1 次の日本語に合う英文になるように、 に適する語を書こう。

(1) 私は飲むものを何も持っていませんでした。

I didn't have anything

(2) 向こうを飛んでいるあの鳥を見て。

Look at that

over there.

(3) 佐藤先生は 2 人の子どもがいる父親です。

Mr. Sato is a

two children.

(4) ナンシーはロンドンで働く活発な人です。

Nancy is an active person

(5) これは彼らによって解決された問題のひとつです。

This is one of the

them.

(6) あの走っている女の子を知っていますか。

Do you know

?

STEP 2 次の日本語に合う英文になるように、〔 〕内の語(句)や符号を並べかえて、全文を書こう。

(1) イヌを連れているあの女性は私の母です。

[a dog / taking / my mother / is / that woman / .]

(2) あなたには木のそばにある自転車が見えますか。

[the tree / you / by / the bicycle / do / see / ?]

(3) 私はギターをひいている男の子の姉です。

[of / the guitar / a sister / am / playing / I / the boy / .]

(4) 彼のドイツ製の時計は高価です。

[expensive / Germany / watch / is / made / his / in / .]

(5) 久美はおじに買ってもらったかさを私たちに見せました。

[bought / showed / by / Kumi / an umbrella / us] her uncle.

(6) 私は、人々の間で語られているその話はほんとうのことではないと思います。

[people / don't / told / think / I / the story / is / among] a true one.

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言いますか。英文 1 文で答えよう。



(1) 相手に沖縄に住んでいる友だちがいるかたずねるとき。

(2) 中国語で書かれた本は読めないと伝えるとき。

対話文読解 次の対話文を読んで、あとの問いに答えなさい。《(1)~(4)5点×4=20点》

場面 恵子は学校で「弁当の日(Bento Day)」について、マイク(Mike)と話しています。

Keiko: Tomorrow is *Bento Day*.//We bring our *bento* on the second Friday/every month.//
明日は弁当の日よ。 私たちは自分たちの弁当を持ってくるの 第2金曜日に 毎月

Mike: Oh, why do you bring it?//
おお きみたちはなぜそれを持ってくるの

Keiko: Our teachers want us to become interested in food.//
私たちの先生は私たちに食べ物に興味を持つようになってほしいと思っているの。

Mike: Can I buy some sandwiches/before coming to school?//
ぼくはサンドイッチを買ってもいいかな 学校に来る前に

Keiko: Well, you should try to make them/with your family/if you can.//
えーと あなたはそれらを作ろうと努力すべきね あなたの家族と もしあなたができるなら

Mike: I see.// It is difficult for me to make them/ by myself.// I will (①) my mother/ to help me.//
わかった。 むずかしいな ぼくにとって それらを作ることは 自分で ぼくは母に頼むよ

Keiko: That's good.// You can learn/ about sandwiches/ and talk/ with your mother.//
それはいいわね。 あなたは学ぶことができるよ サンドイッチについて そして話す あなたのおかあさんと

Mike: That's true.// Can you make your own *bento*?//
それは本当だね。 きみは自分自身の弁当を作れるの?

Keiko: Yes.// I like cooking.//
ええ。 私は料理が好きなの。

Mike: What kind of *bento* will you make?//
どんな種類の弁当を きみは作ると思っているの

Keiko: I will make a *kyara-ben*.// I can make it/ with *nori* and egg.// ② [a *kyara-ben* / make / me / fun / to / for / it's / .]// I made a *kyara-ben*/ of *pandas*/ last month.// It was popular among my classmates.// Here is the picture/ of ③ it.//
私はキャラ弁を作るわ。 私はそれを作ることができるの のり と たまごで 私はキャラ弁を作ったのよ パンダの 先月 それは人気があったの クラスメートの間で ここに写真があるわよ それの

Mike: Wow, it's cute.// I'm surprised that you made it.// Show me your *kyara-ben*/ tomorrow.//
わあ それはかわいいね ぼくは驚いているよ きみがそれを作ったことに きみのキャラ弁を見せて 明日

Keiko: Yes, of course.// (注) try to ~ ~しようとする by myself : 1人で with : ~を使って
ええ もちろんよ

(1) ①の()に適する語を次のア~エから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア wants イ told ウ asked エ ask willのあとに動詞の原形。(エ)
(~して)ほしい 言った 頼んだ 頼む

(2) 下線部②の[]内の語(句)を意味の通る英文に並べかえなさい。《It is ~ for (人) + to + 動詞の原形》の語順。

It's fun for me to make a *kyara-ben*.

(3) 下線部③のitは何を指していますか。本文から4語で抜き出なさい。

a *kyara-ben* of *pandas*

(4) 次の問いに対する答えの英文を完成させなさい。

① What day is it today? — It's Thursday today. 恵子の1番目の発言参照。
今日は何曜日ですか。 今日は木曜日です。

② How will Mike make his *bento* tomorrow? マイクの3番目の発言参照。
マイクは明日、どうやって弁当を作るでしょう。

— He will make it with his mother.
彼はそれを彼の母親と作るでしょう。

(5) きみならどう言う? あなたはマイクに、次の質問をされました。自分の立場で答える英文を2文以上で書きなさい。



Mike

What type of *bento* do you like? あなたはどんな種類の弁当が好きですか。

(例) I like *onigiri bento*s. It's easy for me to eat.

私はおにぎり弁当が好きです。

私にとって食べるのが簡単です。

文法+1

不定詞

Date

目標 不定詞の意味上の主語が何かを理解し、正しく使うことができる。

POINT 1 <ask [tell] + 目的語(人など) + to + 動詞の原形>

◆<ask [tell] + (人など) + to + 動詞の原形>...「(人など)に~するように頼む[言う]」

I asked Tom to play the guitar. 私はトムにギターをひくように頼みました。

Tomとplayの間に「トムがひく」という<主語+動詞>の関係がある。

*ask や tell のあとにくる名詞を不定詞の意味上の主語という。

<to + 動詞の原形>を不定詞というよ。

POINT 2 <It is ~ (for + 人など) + to + 動詞の原形>

◆<It is ~ (for + 人など) + to + 動詞の原形>...「(人などにとって)~するのは~である。」

It is important for us to learn English. 私たちにとって英語を学ぶことは重要です。

usとlearnの間に「私たちが学ぶ」という<主語+動詞>の関係がある。

主語のitはto以下の内容を指し、「それは」とは訳さない。

<for + 人など>は<to + 動詞の原形>の意味上の主語が必要ときに置くよ。

STEP 1 次の日本語に合う英文になるように、____に適する語を書こう。

(1) 私の母は私に最善を尽くすように言いました。<tell + (人) + to + 動詞の原形>の過去形。

My mother told me to do my best.

(2) 早く寝ることは大切です。<It is ~ to + 動詞の原形>の文。

It is important to go to bed early.

(3) 彼らにとって新しいことを試すことはおもしろいです。<It is ~ for (人) + to + 動詞の原形>の文。

It is interesting for them to try new things.

STEP 2 次の英文を日本語になおそう。

(1) Mr. Takeda asked me to help him. 「~に...するように頼む」の過去形。

武田先生は(私に彼を手伝うように頼みました)。

(2) It is difficult for me to make a bag. 「(人)にとって...するのは~である」という意味。

(私にとってバッグを作るのは)難しいです。

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言うか、英文1文で答えよう。ただし、()内の語を使うこと。

自分にとって早く起きるのは簡単だと伝えるとき。 (It's) <It's ~ for (人) + to + 動詞の原形>の文にする。

It's easy for me to get up early.

私にとって早く起きるのは簡単です。

対話文読解 次の対話文を読んで、あとの問いに答えなさい。(1)~(4), 6点×

あさひ中学校のバスケットボール部に所属している久美は、学校でジョンと話しています。

Kumi: ① This is my new basketball uniform. // Our teacher let us make our new uniforms. //

John: Oh, it's cool. // Is this a dog? //

Kumi: Yes. // Our team mascot is a dog. // We (②) our basketball team "Asahi Dogs." // You play basketball too, right? //

John: Yes. // I like to play it. // ③ [basketball / makes / me / playing / happy / .] I want to be a NBA player in the future. //

Kumi: Really? // My brother wants to be a NBA player too. // He is a high school student. // He plays basketball well, so he helps me practice it. //

John: That's great. // I want to practice basketball with your brother too. // Can I see him? //

Kumi: Yes. // My brother and I practice basketball at the park on Saturdays. // Can you go there with us next Saturday? //

John: Of course. //

Kumi: He will teach you how to clean a basketball first. // He keeps his basketball clean. // He always says to me, "Don't leave your basketball dirty." //

John: That's important. //



(1) 下線部①について、久美が新しいユニフォームを持っている理由を次のア〜ウから1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 先生が作るのを許したから。 イ 先生が作ったから。 ウ チーム名が変わったから。(ア)

(2) ②の()に適する語を次のア〜エから1つ選び、その記号を書きなさい。「〜を…と呼ぶ」の文。

ア help イ call ウ keep エ let (イ)

(3) 下線部③の[]内の語を意味の通る英文に並べかえなさい。〈主語 + makes + 人 + 形容詞〉の語順。

Playing basketball makes me happy. バスケットボールをすることは私を幸せにしてくれます。

(4) 次の問いに対する答えの英文を完成させなさい。最後の久美の発言の1文目参照。

What will Kumi's brother teach John first? 久美のお兄さんは最初にジョンに何を教えるでしょうか。

— He will teach John how to clean a basketball.

(5) きみならどう言う? あなたはジョンに、次の質問をされました。自分の立場で答える英文を2文以上で書きなさい。



John

What sport makes you excited? どんなスポーツがあなたをわくわくさせますか。

(例) Soccer [Basketball/Tennis/Baseball/Volleyball] makes me excited.

サッカー[バスケットボール/テニス/野球/バレーボール]が私をわくわくさせます。

Playing it makes me happy.

それをすることは私を幸せにしてくれます。

目標 〈主語 + 動詞 + 人など + もの・こと〉や〈主語 + 動詞 + 人など + 補語〉の文を表現することができる。

POINT 1 tell, show, give などの動詞は目的語を2つとることができます。

Bob showed me his notebook. ボブは私に彼のノートを見せてくれました。

主語 動詞 人 もの

Bob showed me that this is interesting. ボブは私にこれがおもしろいとししました。

主語 動詞 人 that

Bob showed me how to make a desk. ボブは私に机の作り方を示しました。

主語 動詞 人 〈疑問詞 + to 〉

Bob told me who that boy is. ボブは私にあの男の子がだれかを教えてくれました。

主語 動詞 人 〈疑問詞 + 主語 + 動詞〉



POINT 2 〈主語 + 動詞 + 目的語 + 補語 (名詞/形容詞)〉の文

■ 〈主語 + call [name] + 目的語 (人など) + 名詞〉は「〜は〜を…と呼ぶ[名づける]」という意味を表す。

We call my brother Taku. 私たちは兄をタクと呼びます。

My parents named me Kenta. 私の両親は私を健太と名づけました。

動詞のあとの目的語と補語はイコールの関係になっているね。

■ 〈主語 + make + 目的語 (人など) + 形容詞〉は「〜は〜を…(の状態)にする」という意味を表す。

Your song makes me happy. あなたの歌は私を喜ばせてくれます。

keep(〜の状態にしておく), leave(〜にしておく)などもこの文の形を使う。

STEP 1 次の英文の に tell, call, make のいずれか適する語を選んで書こう。

(1) My friends call me Sachi. 私の友だちは私をサチと呼びます。

(2) I will tell you how to cook takoyaki. 私はあなたにたこ焼きの作り方を教えるつもりです。

(3) The soccer game will make you excited. そのサッカーの試合はあなたをわくわくさせるでしょう。

STEP 2 次の日本語に合う英文になるように、[]内の語(句)や符号を並べかえよう。

(1) 私たちの先生は私たちに本を読むことは大切だと言います。

[tells / important / is / reading books / our teacher / us / that / .]

Our teacher tells us that reading books is important.

(2) だれがあなたを垂紀と名づけましたか。 [named / Aki / who / you / ?]

Who named you Aki?

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言うか、英文1文で答えよう。

相手のことを家族が何と呼ぶかたずねるとき。

What does your family call you? あなたの家族はあなたのことを何と呼びますか。

人やものの状態を後置修飾で説明することができる。

POINT 1 「～している…」は名詞のあとに動詞の -ing 形を置いて表します。

The dog sleeping on the bed is mine.

「眠っている」が「犬」を説明

ベッドの上で眠っているイヌは私のです。



POINT 2 「～された…」は名詞のあとに過去分詞を置いて表します。

I have a guitar made in the U.S.

「～で作られた」が「ギター」を説明

私はアメリカで作られたギターを持っています。



This is a book written by my father.

「～書かれた」が「本」を説明

これは父によって書かれた本です。



POINT 3 後置修飾には不定詞や〈前置詞＋名詞〉を使うものもあります。

不定詞(形容詞用法)

I have a lot of things to do today.

「する(べき)」が「たくさんのこと」を説明

私は今日、することがたくさんあります。



前置詞＋名詞

The cap on the table is Ken's.

「テーブルの上」が「帽子」を説明

テーブルの上の帽子は健(けん)のものです。



・形容詞や動詞の -ing 形、過去分詞が1語で名詞を説明するときは日本語と同じ語順。

a good news

形容詞

よい知らせ

a crying baby

動詞の -ing 形

泣いている赤ちゃん

some washed clothes

過去分詞

洗われた衣服

STEP 1 次の日本文に合う英文になるように、____に適する語を書こう。

(1) 私は飲むものを何も持っていませんでした。

I didn't have anything _____ to _____ drink _____.

(2) 向こうを飛んでいるあの鳥を見て。

Look at that _____ bird _____ flying _____ over there.

(3) 佐藤先生は2人の子どもがいる父親です。

Mr. Sato is a _____ father _____ having _____ two children.

(4) ナンシーはロンドンで働く活発な人です。

Nancy is an active person _____ working _____ in _____ London _____.

(5) これは彼らによって解決された問題のひとつです。

This is one of the _____ problems _____ solved _____ by _____ them.

(6) あの走っている女の子を知っていますか。

Do you know _____ that _____ running _____ girl _____?

後置修飾は〈名詞＋修飾する語句〉の語順だよ。動詞は日本文を見て、-ing 形になるか過去分詞になるかを考えよう。

STEP 2 次の日本語に合う英文になるように、〔 〕内の語(句)や符号を並べかえて、全文を書こう。

(1) イヌを連れているあの女性は私の母です。

[a dog / taking / my mother / is / that woman / .]

That woman taking a dog is my mother.

(2) あなたには木のそばにある自転車が見えますか。

[the tree / you / by / the bicycle / do / see / ?]

Do you see the bicycle by the tree?

(3) 私はギターをひいている男の子の姉です。

[of / the guitar / a sister / am / playing / I / the boy / .]

I am a sister of the boy playing the guitar.

(4) 彼のドイツ製の時計は高価です。

[expensive / Germany / watch / is / made / his / in / .]

His watch made in Germany is expensive.

(5) 久美はおじに買ってもらったかさを私たちに見せました。

[bought / showed / by / Kumi / an umbrella / us] her uncle.

Kumi showed us an umbrella bought by her uncle.

(6) 私は、人々の間で語られているその話はほんとうのことではないと思います。

[people / don't / told / think / I / the story / is / among] a true one.

I don't think the story told among people is a true one.

STEP 3 次のようなとき、英語でどのように言いますか。英文1文で答えよう。

(1) 相手に沖縄に住んでいる友だちがいるかたずねるとき。

Do you have any friends living in Okinawa?

(2) 中国語で書かれた本は読めないと伝えるとき。あなたには 沖縄に住んでいる友だちがいますか。

I can't [cannot] read a book written in Chinese.

私は中国語で書かれた本を読むことができません。

